

リモコンチェーンソー架台の改良について

中津川営林署上矢作製品事業所 伊藤 茂明・遠山 吾一
鈴木 至

1. はじめに

今年度はリモコンチェーンソーを積極的に使用しようということで取り組み、大阪式リモコンチェーンソー架台Ⅱ型を使用しやすいよう改良したのでその結果について発表する。

2. 内 容

従来の架台は、①持ち運びに不便、②架台が取付けにくい、③重くて持ち運びにたいへん疲れる、④取付ける適用径級が決まっている。等欠点があった。その為従来の三点支持で架台を固定する方法をやめ鎖で巻きつけることにより架台を固定する方法とした。

以下、具体的改善点を説明すれば(図-1参照)

- (1) 固定フックをスパイク形にし下側に、もう一つ溶接しチェーンソーの重さをささえるようにした。
- (2) 固定フックに3mmのワイヤーで素輪をつけ鎖を固定した。
- (3) フライドフックを取り払い鎖止めの金具をつけた。
- (4) スライドベースの長さを短かくした。
- (5) ラチェットハンドルの長さを短かくした。

のとおりである。

3. 結 果

表-1のとおりである。

4. お わ り に

まだまだ改良架台には手持チェーンソーと比較すると問題点があり工夫改良、操作技能の向上は責務と考えるが、厳しい国有林野事業の現状を考える今、無振動チェーンソーが出現しないかと願うものである。

表-1 改良結果

改良型	従来型
<p>1. 伐倒方向が簡単に定められる</p>	
<p>架台の矢印に合わせて取付ける</p>	<p>架台の矢印に合わせて架台が固定されるスライドブロックで調節しなければならない。</p>
<p>2. 軽くなった スライドベース、固定フック、スライドフック、鎖計1kg</p>	<p>スライドベース、固定フック、スライドフック、鎖計2kg</p>
<p>3. 伐倒半径の範囲が広がった</p>	
<p>架高直径120cm~400cm</p>	<p>架高直径160cm~380cm</p>
<p>4. 取付けが簡単になった</p>	
<p>鎖で固定する</p>	<p>スライドベース、固定フック、スライドフック、3本支</p>
<p>5. 能率が向上した</p>	
<p>全幹伐倒で 2~5本/日 > 従来型</p>	